

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	子育てと就労支援促進事業①②③			
事業主体 (連絡先)	Mam's Style			
事業区分	(2)保健、医療、福祉の充実に関する事業			
事業タイプ	ソフト			
総事業費	522,356	円 (うち支援金 :	218,000	円)

事業内容

- ①【子育てと起業・就労の情報発信、啓発事業】
 - ・Mam's Style フリーペーパー・子育てや起業・就労の情報、多様な働き方の啓発、団体活動についてフリーペーパーを発行。
- ②【女性の起業と就労に関するキャリアアップ事業】
 - ・プチ起業勉強会・起業に関する基礎知識を学び、先輩起業家の経験談を聞きながら交流を深める講座を開催。
 - ・PC スクール・将来の就労やプチ起業に生かすために PC スクールを実施。
- ③【子育てと就労イベントの企画運営事業】
 - ・ぶち起業見本市や企業マッチングイベント 特技を生かすプチ起業見本市を開催。中小企業等、求人を直接求職者につなぐ出会いを創出。



【B】

【目標・ねらい】

- 子どもと一緒に仲間づくり
- スキルアップの知識を学ぶ
- 子どもと一緒に実際に働け、時に子どもがいることがメリットになる

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①紙面作りが人と出会う機会となり社会参加の気持ち、子育てのリフレッシュや社会復帰への一歩になっていた。発行を待つ読者の声を聞くこともあり、母親の読み物として浸透している。
- ②プチ起業勉強会では、将来へのモデル像や成功への道筋を感じてもらえた。参加者間の交流が見られ、事業者の横つながりを設けられた。PCスクールでは、自分のチラシやブログなど教わるごとに作成できるようになっていった。
- ③好きなことを仕事にする趣味レベルから、本格的になる様を日々の暮らしを交えて知ることができ好評であった。仕事先が増やすことができた方がおり、マッチングに成功した事例ができた。

※自己評価【 B 】

- 【理由】
- ・集客の伸び悩みがあった
 - ・配布物は効率的な配架方法など検討
 - ・女性の就労支援が周りでも多くなりその差別化など

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

子育てや仕事の輪を作りたい母親に向けて引き続き機会を提供すること。職場・社会復帰する母親のサイクルが早くなっているため、短い交流の期間でなにができるか見据えて精査する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある